

私たちのものづくり出発点
START LINE
スタートライン

基礎をしっかり学んだことが
スタートダッシュに
弾みをつけました



株式会社 興建ハウジング
ひのしょうた
日野 奨大さん [2022年度修了]

宮城県立
出身
大崎高等技術専門校
木の家づくり科



1962年の開校以来、「ものづくりの即戦力」を輩出。木の家づくり科では、日本の伝統的な木造建築に用いられる木材加工や木組みなどの技能を習得。手工具の取り扱いや継手・仕口など木組みに使われる基本的な工法の訓練後に、実物大の模擬家屋を製作します。

- 取得可能な資格
- 2級建築大工技能士
 - 2級建築士受験資格
 - 研削と石
 - 玉掛け
 - 足場の組立て
 - フルハーネス
 - 丸のこ

Before



高技専の実習では実物大の家屋を製作し、家の各部分や名称、家が建つまでの流れなどを実践を通して習得。

大工という仕事の基礎を
しっかり学んだ2年間

高校卒業後、すぐに大工の職に就くのは難しいと思い、基礎固めを目的に大崎校に入校しました。学科では構造力学や建築法規など、建物に関する知識を幅広く学習。実技では実際に2棟の建物を建て、資格も取得しました。

After

不安をやる気に変えた
スムーズなスタート

大工の祖父と父の背中を見て育ち、ものづくりに魅力を感じて同じ道を選びました。いまは住宅のリフォームや新築工事の大工工事を担当しています。最初は不安でしたが、親身に教えてくださる先輩方の「失敗してもいいからやってみて」という言葉に支えられて、新しい技術にも挑戦しています。それができるのも、材料の刻みや部材の取りつけ方、図面の見方など、大崎校で学んできたことが基盤となっているからだと思います。2年間の学びが、大工としてのスタートラインを一歩も二歩も、前に押し進めてくれたと思っています。



興建ハウジングは木材の特徴を熟知し、その持ち味を活かしながら手作業で加工する「手刻み」の技も継承している。

こんな会社！

株式会社 興建ハウジング
宮城県大崎市三本木鎌ヶ袋字北川原上3-3
TEL.0229-52-5011

国産材にこだわり、家づくりから、家具や小物まで、衣・食・住を含めた暮らし方の提案を行うものづくりのプロ集団です。お客さまが住まいに求める夢をかなえるために、思いと技術を惜しみなく提供しています。



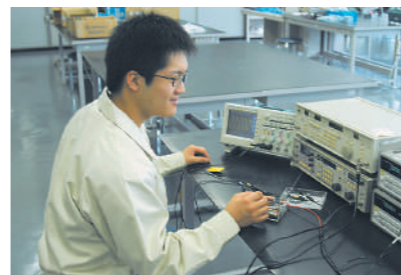
宮城県立
出身
白石高等技術専門校
情報通信ネットワーク科



情報通信分野における光ファイバーケーブルなどの有線ネットワークやスマートフォンなどで使用されている無線ネットワークの両部門に対応した技術的な操作、メンテナンスの知識と技能を学びます。通信の基礎から専門的なスキルまで、実習を中心に習得できるのが特徴です。

- 取得可能な資格
- 第一級陸上特殊無線技士(長期型養成課程認定校)
 - 工事担任者(基礎科目の免除)
 - 第二種電気工事士
 - 三級情報配線施工技能士
 - 電気通信工事施工管理技術検定(実務経験年数が短縮)

Before



第一級陸上特殊無線技士や工事担任者、第二種電気工事士などの主要な資格は、学校時代に取得。

「興味」に導かれて
文系の私が理系に進学

人と人をつなぐ「通信」に興味を持ち、基礎を徹底的に学ぼうと白石校に入校しました。実技では端末設備の操作や回路の組み立てなどを、学科では基礎である電気数学や電子工学・伝送工学や通信電力などを学びました。

After

子どものころからの
夢をかなえ、その先へ

小学6年生で体験した東日本大震災。そのとき、高所作業車で工事をする作業員がとても格好よく、印象に残っていました。私は高校までは文系だったのですが、震災のときに見たあの仕事をする人になろうと決意し、白石校への入校を決めました。現在は携帯電話基地局の建設工事を担当していますが、計算式や電波の周波数帯など、白石校で学んだことが存分に活かされています。「やっとインターネットがつながった」と、涙を流して喜んでくださるお客さまに出会うと、この仕事に就いて本当によかったと思います。



光ケーブルなど、髪の毛ほどの細い線を収納する様子。決められた形で収めるには特別なテクニックを要する。

夢中で勉強した姿勢も
仕事に
役立っています



大和電設工業株式会社
エンジニアリング本部 モバイル部
あべ みつき
阿部 充輝さん [2018年度修了]

こんな会社！

大和電設工業株式会社
宮城県仙台市青葉区大町二丁目5番1号
TEL.022-216-3111

1949年の設立以来、東北地方における情報通信インフラ構築を主力事業に、電気・土木インフラ工事、ICTソリューション、栄養給食管理システム「ニュートリメイト」のソフトウェア開発などを行っています。

